

テーマ

事業の新設・改善に必須の “事業実装力”を学ぼう！

プログラム

1. 事業実装力を学ぼう！ 講師 岡本 玲子
 - 1) エビデンスに基づいて事業を新設/改善する力
 - 2) 事業実装の展開過程とポイント

2. ミニレクチャー：エビデンス入門 講師 宮本 圭子
 - 1) エビデンスとは？
 - 2) 先進優良事例の探し方

1. 事業実装力を学ぼう！

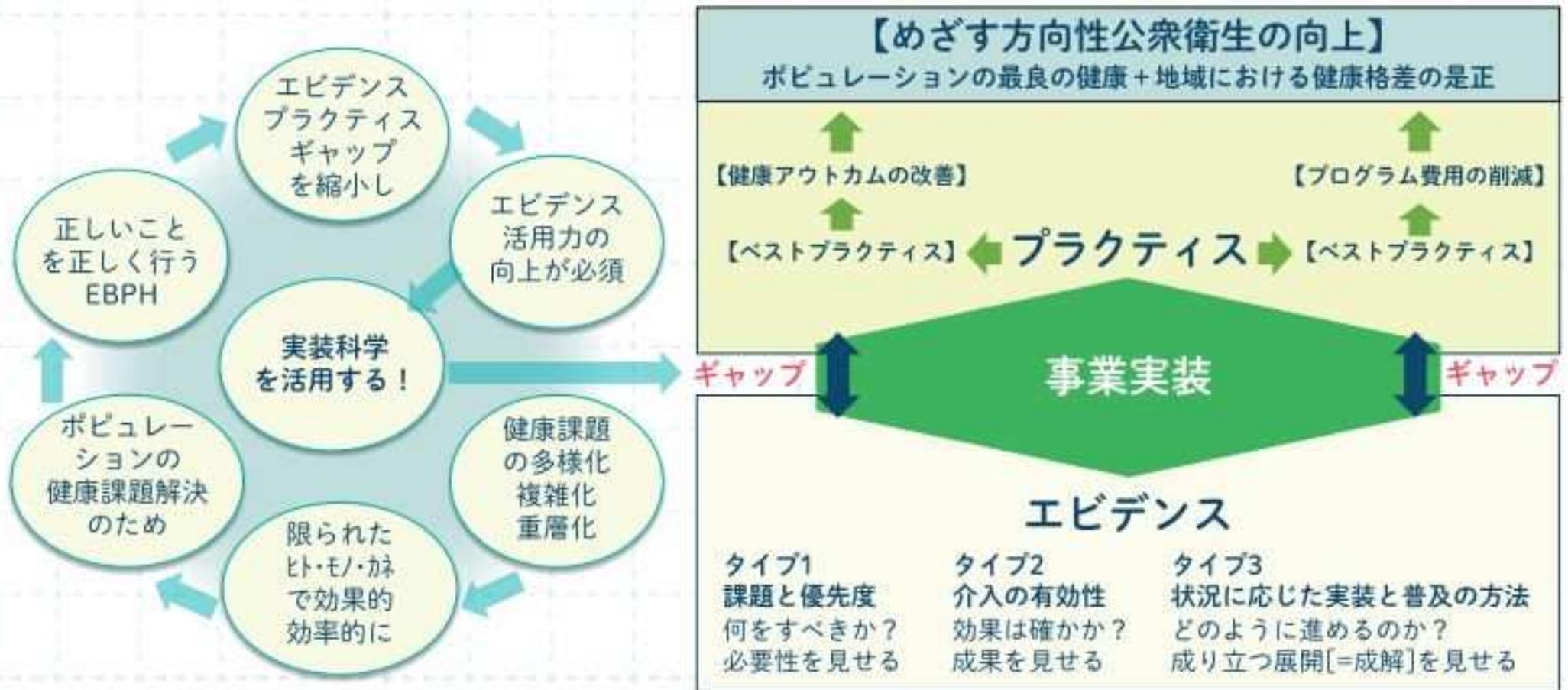
**エビデンスに基づいて
事業を新設/改善する力**

事業実装力って？ 定義&高めたい理由

【事業実装力】日々の公衆衛生活動の場に、ポピュレーションの健康課題を解決するエビデンスに基づく事業を導入する力量

【高めたい理由】

エビデンスに基づく実践によって健康増進と健康格差是正がより確実に！



事業実装の展開過程

(事業の新設・改善のための先進優良事例の横展開のプロセス)

ポピュレーションの健康課題を解決するために

①事業新設/改善
の必要性明確化

②関係者間で必要
性共有/始動

③先進優良事例を
選択

エビデンスに基づく事業を導入

④先進優良事例の
エビデンス確認

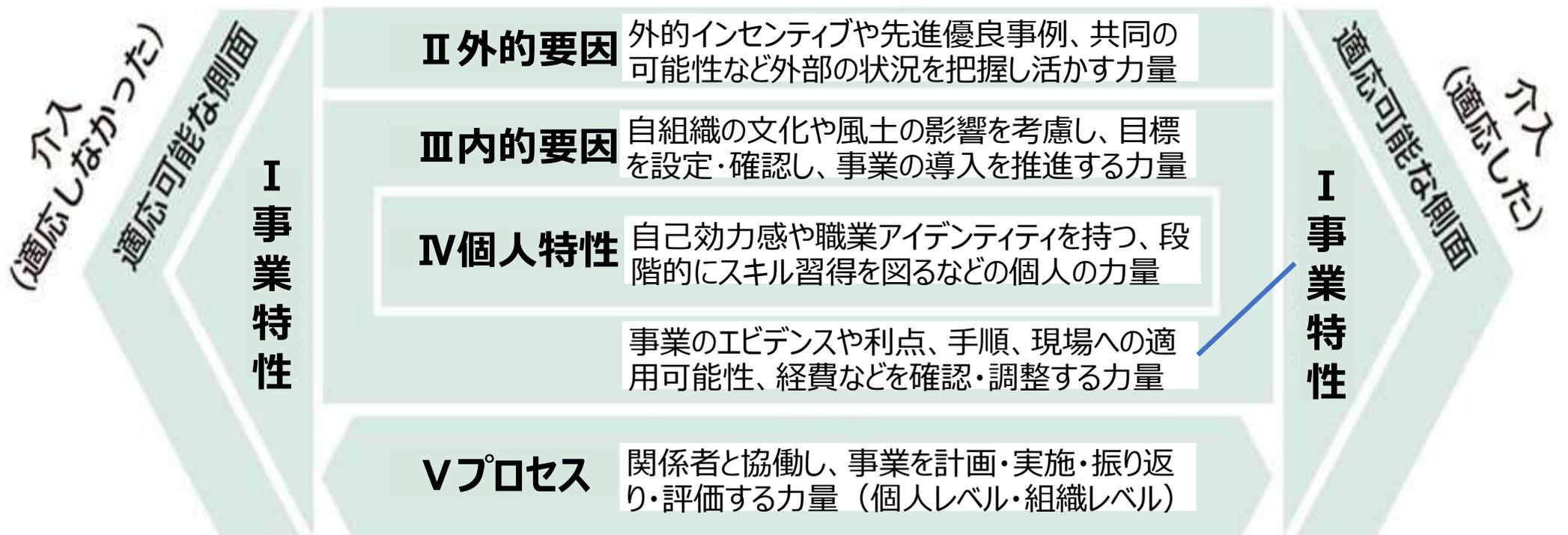
⑦実施後の成果
評価

⑥実施の成功可能
性を向上

⑤採用決定/適用
準備

- ポピュレーションの健康課題を解決するために①事業の新設/改善の必要性を明確化し、②関係者間で共有し導入に向けて始動
- エビデンスに基づく事業を導入するために、③先進優良事例を選択し、④そのエビデンスを確認
- ⑤採用する先進優良事例を決定し適用に向けて準備し、⑥実施の成功可能性を向上させる
- ⑦実施後の成果を評価し、健康課題解決への寄与を確認

事業実装力って、どんな力量が求められるの？



※CFIR(実装研究統合枠組み) をもとに日本の保健事業用にカスタマイズした事業実装点検シート IDAS (Okamoto,et.al.2022 DOI: 10.1186/s43058-022-00270-w) の5つのカテゴリをCFIRの図に掲載

【CFIRの図の出典】 内富庸介 (監修)、梶有貴、島津太一 (監訳)、『ひと目でわかる実装科学：がん対策実践家のためのガイド』、保健医療福祉における普及と実装科学研究会、2021 [ISBN: 978-4-9911886-1-9]

<https://www.radish-japan.org/resource/isaag/index.html>

先進優良事例の横展開は、事業実装！



先進優良事例

事業・活動などの発展がほかより進歩しており、その状態がほかにくらべて優れている事例

横展開

よいものは自治体や地域の境界線を越えて共有し、より多くの成果につなげていこうとする動き。できるだけ早く手間も費用もかけずに、質は落とさず水平方向（横方向）に伝えて、根拠や手法などの共有をはかって協力していく活動や仕組み。

3回コース,ぜひ
ご受講ください

え ぴ
E P I T T とは...

エビデンスに基づく事業実装の
能力開発 **ト**レーニングコースのことです。

Capacity Development Training Course
for **E**vidence-based **P**rogram **I**mplementation
(on Public Health Nursing and Community Health)

<https://www.phn-waza.com/content2-3/>



1. 事業実装力を学ぼう！

事業実装の展開過程とポイント

事業実装の展開過程

(事業の新設・改善のための先進優良事例の横展開のプロセス)

ポピュレーションの健康課題を解決するために

①事業新設/改善
の必要性明確化

②関係者間で必要
性共有/始動

③先進優良事例を
選択

エビデンスに基づく事業を導入

④先進優良事例の
エビデンス確認

⑦実施後の成果
評価

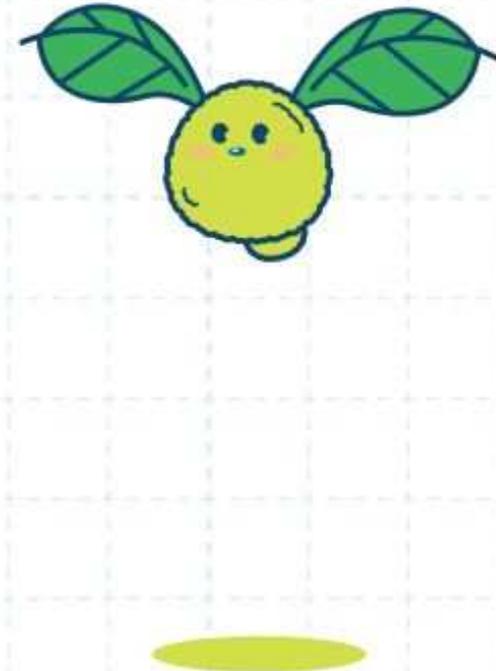
⑥実施の成功可能
性を向上

⑤採用決定/適用
準備

- ポピュレーションの健康課題を解決するために①事業の新設/改善の必要性を明確化し、②関係者間で共有し導入に向けて始動
- エビデンスに基づく事業を導入するために、③先進優良事例を選択し、④そのエビデンスを確認
- ⑤採用する先進優良事例を決定し適用に向けて準備し、⑥実施の成功可能性を向上させる
- ⑦実施後の成果を評価し、健康課題解決への寄与を確認

https://www.youtube.com/watch?v=RbWWfH-o_Jw

1. 事業新設 / 改善の必要性を明確化



設問. 各項目は**新たな事業を採用/導入する際の行動**を示しています（用語の定義は以下をご覧ください）。

業務において、あなたは、このように行動していますか。回答欄の「常にそうしている：5」から「全くそうしていない：0」のいずれかを選択してください。

【定義】事業：事業、活動など、あなたやあなたの所属部署のメンバーが主催して、対象者（個人・家族、集団・組織・地区などのコミュニティ）に行っている働きかけのこと。		私がこのように行動している程度	常にそうしている	そうしている	少しそうしている	あまりそうしていない	そうしていない	全くそうしていない
■すべて「私/自分」を主語にしてください。			5	4	3	2	1	0
1	事業の出処確認： その事業がどのように開発されたものかを知る							
2	エビデンス確認： その事業がどの程度エビデンスの検証されたものかを知る							
3	I 事業特性	利点確認： 既存の事業と比較して、利点・欠点を明確にする						
4		適用性確認： 現場に適用するためにどこをどう変更/調整すればよいかを明確にする						
5		試用確認： 全面的に導入する前に試行的な実施段階を経る						
6		諸条件確認： 導入に至る諸条件（手順、範囲、期間など）を明確にする						
7		媒体品質管理： 事業の品質を保証する教材・資料を揃える						
8		経費確認： 導入に掛かる経費を費目ごとに明確にする						
9	II 外的要因	課題と事業必要性確認： 健康課題の動向に応じて新たな事業を導入する必要性を明確にする						
10		共同可能性確認： 他地域/他機関での実施状況を把握し情報や意見の交換をする						
11		先進優良事例把握： 他地域/他機関での先進優良事例とその実施状況を把握する						
12		外的インセンティブ把握： 国や都道府県の政策の動向をタイムリーに把握し活かす						
13		場・設備の調達・管理： その事業を実施できる空間や設備を確認し準備する						
14	III 内的要因	合意手段整備： 導入を協議する会議と、メール・電話等のコミュニケーション手段を持つ						
15		組織文化考慮： 組織文化（規範・価値・特性など）の影響を考慮する						
16		新規受入風土醸成： 組織が新しい事業の導入の優先度・重要性を認識し受容する						
17		目標設定・公表： 組織として事業によって到達する目標を設定し公表する						
18		上位目標確認： 組織の上位目標（総合計画・基本指針など）との整合性を確認する						
19		組織内学習風土整備： 組織として事業に必要な知識と技術を学習する風土と体制を整る						
20		リーダーシップ発揮： リーダーとして実施メンバーに事業の詳細・役割を説明し支持する						
21	知識と情報へのアクセス： 事業実施メンバーの力量形成環境（研修の機会や教材提供など）を整える							
22	IV 個人特性	知識・信念保有： 自分が事業を遂行する知識と技術、信念を持つ						
23		自己効力感保持： 自分が事業実施への自信/自己効力感を持つ						
24		段階的展開スキル体得： 事業の各段階を自分で展開できる準備をする（知識/説得/決定/実施/確認）						
25		職業アイデンティティ保持： 自分がこの職場で力量を発揮するに誇りを持つ						
26	V プロセス	計画立案： 組織として綿密に実行可能な実施計画を立てる						
27		適材適所配置： 全体統括/実行指揮/実行班に適切な人材を配置する						
28		外部との連携・協働： 外部の関係者・関係機関と必要に応じて連携・協働する						
29		事業参加者募集： 複数の広報媒体・手段を用いて事業への参加者を募集する						
30		実施・展開： 計画に基づいて事業を実施・展開する						
31		振り返りと評価： 定期的の実施経過を振り返り、評価、改善する						

事業実装点検シート IDAS

（事業実装力の測定用具、Implementation Degree Assessment Sheet for Health Program in Japan by Customizing CFIR、10.1186/s43058-022-00270-w）

<https://www.phn-waza.com/content2-2/> 入力シートDL可

1. Reiko Okamoto, Masako Kageyama, Keiko Koide, Miho Tanaka, Yoshiko Yamamoto, Mana Fujioke, Ayami Osuma, Kazuko Sasaki, Kazuo Hirokuni, Yusumi Nagano and Shiori Takemura: Implementation Degree Assessment Sheet for Health Program in Japan by Customizing CFIR: Development and Validation, Implementation Science Communications, 3(2021)-12, 2022



* ご清聴ありがとうございました。

* ご意見、ご感想などお気軽にメールください
reiko@sahs.med.osaka-u.ac.jp

* 先行研究の成果掲載ページ
<https://www.phn-waza.com/>



レクチャー

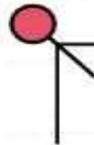
「エビデンスに基づく公衆衛生 / 実践」入門
(Evidence Based Public Health / Practice)



大阪大学大学院医学系研究科保健学専攻
博士後期課程 3年 宮本 圭子

「エビデンスに基づく

公衆衛生 / 実践」入門



一番大事なこと三つ！

1. エビデンスって何？
2. エビデンスってどこにあるの？
3. エビデンスってどう使うの？

エビデンスに基づく公衆衛生 / 実践

1. エビデンスって何？



エビデンスの定義

- 最も基本的なエビデンスの定義：「信念や推奨が真実か妥当かを示す、利用可能な事実や情報の体系」(Jewell EJ, eds. 2001)。
- 公衆衛生専門家にとってのエビデンスとは、判断や決定を行う際に用いる、疫学的な量的データ、プログラムや政策の評価結果、質的データなど、何らかの形式のデータのことを指す (Brownson RC, et.al. 2009)。

エビデンスに基づく公衆衛生 / 実践

1. エビデンスって何？



エビデンスレベル

- | | |
|-----------|---|
| Level I | 関連したランダム化比較試験（RCTs）のシステマティックレビュー |
| Level II | 適切に設定されたランダム化比較試験（RCTs） |
| Level III | ランダム化されていないが適切に設定された比較試験（準実験的研究） |
| Level IV | 適切に設定された症例対象研究、コホート研究 |
| Level V | 記述的研究や質的研究のシステマティックレビュー |
| Level VI | 単一の記述的研究や質的研究 |
| Level VII | 関係省庁・団体の意見や専門家委員会の報告書
(Melnik, B. M., & Fineout-Overholt, E. 2019) |

エビデンスに基づく公衆衛生 / 実践

1. エビデンスって何？



エビデンスの分類

タイプ 1 課題と優先度

(何をすべきか？・必要性を見せる)

タイプ 2 介入の有効性

(効果は確かか？・成果を見せる)

タイプ 3 状況に応じた実装と普及の方法

(どのように進めるのか？・成り立つ展開
[= 成解]を見せる) (Brownson RC,
et.al. 2009,2022 をもとに意訳)。

分類	タイプ1	タイプ2	タイプ3
エビデンス タイプの特徴	課題と優先度 ・何をすべきか？ ・必要性を見せる	介入の有効性 ・効果は確かか？ ・成果を見せる	状況に応じた実装と普及の方法 ・どのように進めるのか？ ・成り立つ展開 [=成解] を見せる
主なエビデンス 収集方法	・サーベイランスデータ(人口 動態含む) ・質的データ：地域住民、その 他の関係者 ・メディア当から取るデータ	・システマティックレビュー ・1つ以上の科学論文 ・事業評価、政策評価 ・ガイドライン	左記に加え ・視察(観察、参加、ヒアリング等) による最新知見や実態の把握、及び現 場の文脈に依存した当面成立可能な 根拠や選択肢の把握
求められる エビデンス レベル	高～中	高	高～低
エビデンスの 評価指標	エビデンスレベル	エビデンスレベル	当該地域/場と時代/時期の実態に応 じた転用可能性、開放/リカバリー/エ ンパワメント/強化の可能性
エビデンスに 基づく 公衆衛生の 7段階との関連	1. コミュニティアセスメン トの実施 2. 課題に関する当初見解提 示	3. 問題の定式化 4. 学術文献の検索とシステマ ティックレビューの活用	5. 介入方法の選択肢作成と優先順 位付け 6. 事業・政策の計画立案と実施 7. 事業・政策の評価

「出典】 Ross C. Bronwnson, Elizabeth A. Baker, Anjali D. Deshpande, et al. (2017):Evidence-Based Public Health Third Edition, Oxford Univ Pr,3
Brownson, R. C., Shelton, R. C., Geng, E. H., & Glasgow, R. E. (2022). Revisiting concepts of evidence in implementation science. Implementation Science (Vol. 17, Issue 1) を岡本玲子先生が改変したもの(2022年)。

エビデンスに基づく公衆衛生 / 実践

1. エビデンスって何？



エビデンスの分類

- ★タイプ1・2のエビデンスには「エビデンスレベル」を適用しやすい。
- ★タイプ3の場合は、その地域 / 場と時代 / 時期の実態に応じた、転用可能性や、開放 / リカバリー / エンパワメント / 強化の可能性のエビデンス、つまり現場の文脈に依存して当面成立可能な根拠や選択肢が求められる。

エビデンスに基づく公衆衛生 / 実践

1. エビデンスって何？



Muir Gray (1997)

“The absence of excellent evidence does not make evidence-based decision making impossible; what is required is the best evidence available not the best evidence possible.”

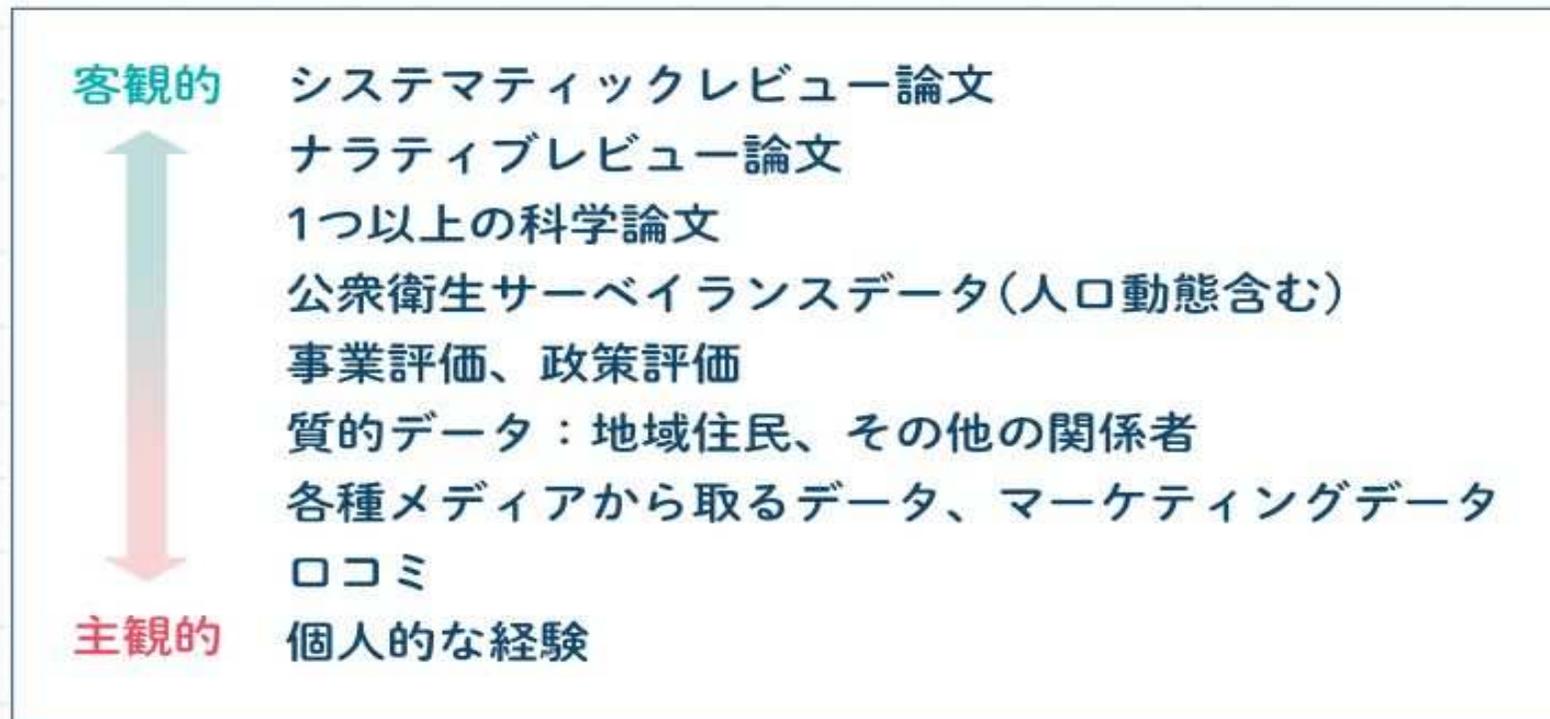
「優れたエビデンスがないからといって、エビデンスに基づく意思決定が不可能になるわけではありません。必要なのは、入手可能な最良のエビデンスであって、可能な限り最高のエビデンスではないのです。」

エビデンスに基づく公衆衛生 / 実践

2. エビデンスってどこにあるの？



図5 様々な形式のエビデンス (Chambers & Kerner, 2007)



エビデンスに基づく公衆衛生 / 実践

2. エビデンスってどこにあるの？



表6 文献検索ツール

■ オープンアクセスの論文は無料で読めます。

ネットで使える無料のデータベース	
Cochrane Library (コクランライブラリー) : 国際、システマティックレビュー等のデータベース	https://www.cochranelibrary.com/
PubMed (パブメド) : 国際、医学系雑誌	https://pubmed.ncbi.nlm.nih.gov/
Google scholar (グーグルスカラー) : 国内・国際、学術全般	https://scholar.google.co.jp/schhp?hl=ja
CiNii (サイニイ) : 国内、論文・図書等全般	https://cir.nii.ac.jp/
J-STAGE (ジェイステージ) : 国内、電子ジャーナル全般	https://www.jstage.jst.go.jp/browse/-char/ja
学術機関リポジトリ (IRDB) : 国内、大学等学術機関が公開している論文全般	https://irdb.nii.ac.jp/

医歯薬看護系大学で使えるデータベース (教員や院生を通して活用可能)	医中誌Web (いちゅうし・うえぶ) : 国内、医学系雑誌
	CINAHL (シナール) : 国際、看護・医療系雑誌
	Web of Science (ウェブオブサイエンス) : 国際、学術全般

エビデンスに基づく公衆衛生 / 実践

3. エビデンスってどう使うの？



エビデンスに基づく公衆衛生の 7 段階 (Brownson,2017)

1. コミュニティアセスメントの実施 (何が課題?)
2. 課題に関する当初見解提示 (その課題の何を解決すればいいの?)
3. 問題の定式化 (解決に向けてどのようなエビデンスがほしいの?)
4. 学術文献の検索とシステマティックレビューの活用 (こんなエビデンスがあるよ)
5. 介入方法の選択肢作成と優先順位付け (どれが使えるかな)
6. 事業・政策の計画立案と実施 (計画に組み込もう)
7. 事業・政策の評価 (成果が得られたかな?)

エビデンスに基づく公衆衛生 / 実践

3. エビデンスってどう使うの？



■ 問題の定式化の基本形 (PICO、PECO)

P : Patient (患者)・Participant (参加者)・Problem (問題)
例) A 地区の住民が

I (E) : Intervention (介入)・Exposure (暴露)
例) ○○予防の健康教育に参加すると

C : Comparison (比較対照)
例) 参加しない住民よりも

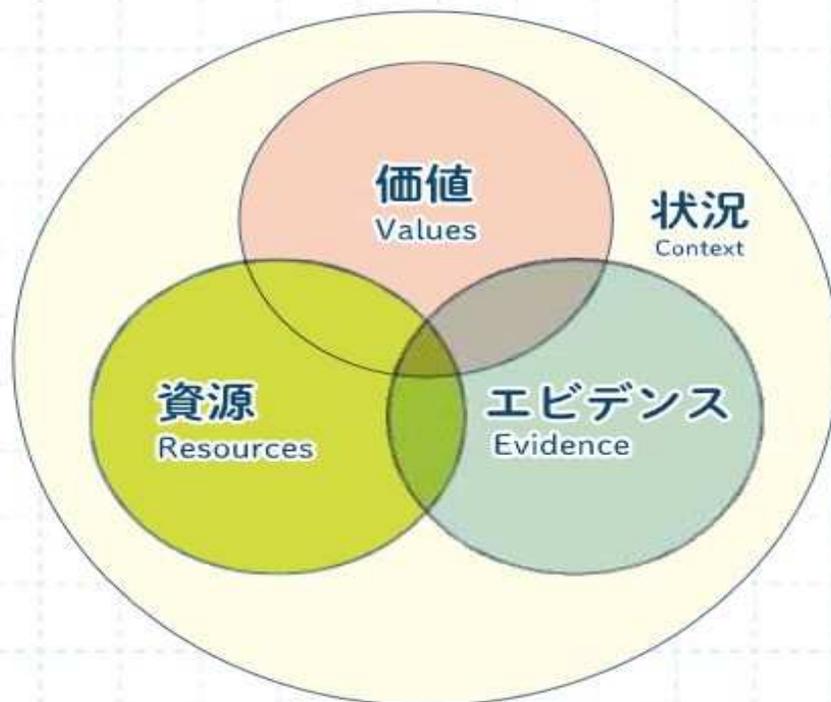
O : Outcome (転帰、結果)
例) ○○の発症率が減少するか？

エビデンスに基づく公衆衛生 / 実践

3. エビデンスってどう使うの？



図6 根拠に基づく意思決定の要素



ネットで検索する

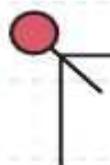
先進優良事例とエビデンス



探し方1・2・3!

1. 先進優良事例の探し方
2. 先進優良事例のエビデンスの探し方
3. 専門誌を活用する探し方

1. 先進優良事例の探し方



1. Google 検索

Google

先進優良事例 母子 厚生労働省

X | 移動 | 設定 | 検索

すべて ニュース 画像 書籍 ショッピング もっと見る ツール

約 29,500 件 (0.37 秒)

先進優良事例 母子 厚生労働省 の学術記事

インドネシア人教師・介助福祉士候補の学習実態、背景と... - 職業実践・引用回数: 6
戦後日本の島根開発経験—日本とマルチセクター— - 雑誌誌 - 引用回数: 10

<https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/>

子育て世代包括支援センター事例集 - 厚生労働省

子育て世代包括支援センターについては、「ニッポン一億総活躍プラン」(平成 28 年 6 月 2 日閣議決定)において、令和 2 年度末(2020 年度末)までの全箇所開設...
「子育て世代包括支援センター」

<https://www.mhlw.go.jp/content/10907002/00001000100.pdf>

母子保健施策の動向について - 厚生労働省

子育て世代
包括支援センター
事例集を
選択

厚生労働省HPより得られたサイト

- 健康づくり支援担当者のための総合情報サイト（事例集あり）

<https://e-kennet.mhlw.go.jp/>

- 精神障害にも対応した地域包括ケアシステム構築支援情報ポータル
（事例集あり）

<https://www.mhlw-houkatsucare-ikou.jp/>

- 統合医療にかかる情報発信等推進事業
（コクランレビューサマリーあり）

<https://www.ejim.ncgg.go.jp/pro/index.html>

2. 先進優良事例の エビデンスの探し方



CiNii Research

検索ワード
ネウボラ

検索

ホーム お問い合わせ 検索 検索履歴 ログイン/ログアウト 資料請求

CiNiiについて
CiNiiについて
検索ワード検索履歴
お問い合わせ
お問い合わせ先
お問い合わせ先

CiNii Research
CiNii Researchとは
CiNii Researchの検索履歴
CiNii Researchの検索履歴

お問い合わせ
お問い合わせ
お問い合わせ
お問い合わせ

お問い合わせ先
お問い合わせ先
お問い合わせ先
お問い合わせ先

3. 専門誌を活用する探し方



The screenshot shows the J-STAGE website homepage. At the top, there is a navigation bar with the J-STAGE logo and links for '資料・記事を探す' (Search for materials/articles), 'J-STAGEについて' (About J-STAGE), 'ニュースSPR' (News SPR), and 'サポート' (Support). On the right side of the navigation bar are links for 'サインイン' (Sign in), 'カート' (Cart), and a search icon. Below the navigation bar is a large banner area with a molecular model background. A search bar is centered in the banner with the text 'J-STAGE上の記事を検索' (Search for articles on J-STAGE) and a magnifying glass icon. Below the banner, there are three statistics: '5,476,296 記事 (5,213,854 記事)' (Articles), '3,650 資料 (3,177 資料)' (Materials), and '25 専門分野' (Specialized fields). Below the statistics, there are three featured articles under the heading '注目トピックス' (Featured Topics). Each article has a title, a date, and a brief description. To the right of the featured articles is a red button labeled 'My J-STAGEにサインイン' (Sign in to My J-STAGE). Below the button are four links: '記事を探す - 記事タイトルから' (Search for articles - by article title), '資料を探す - 分野から' (Search for materials - by field), '資料を探す - 発行機関から' (Search for materials - by publisher), and 'データ連携(J-STAGE/Heal)' (Data linkage (J-STAGE/Heal)). At the bottom left, there is a link for '新着資料' (New materials). At the bottom right, there is a '最新情報' (Latest information) section with a date '2022年10月31日' and a time range '2022年10月26日の16:00~19:00'.

J-STAGE 資料・記事を探す J-STAGEについて ニュースSPR サポート サインイン カート 検索

J-STAGE上の記事を検索

5,476,296 記事 (5,213,854 記事)

3,650 資料 (3,177 資料)

25 専門分野

注目トピックス

セミナー開催のお知らせ

セミナー資料公開

セミナー開催のお知らせ

My J-STAGEにサインイン

記事を探す - 記事タイトルから

資料を探す - 分野から

資料を探す - 発行機関から

データ連携(J-STAGE/Heal)

最新情報

2022年10月31日

2022年10月26日の16:00~19:00

新着資料

3. 専門誌を活用する探し方



J-STAGE で
無料で読める学会誌

- 日本公衆衛生看護学会誌
- 日本地域看護学会誌
- 日本看護科学学会誌
- 日本公衆衛生雑誌

など